

第44回 全国高等学校総合文化祭（2020 こうち総文）が開催されました！



「高知からエールを!!笑顔でつなごう、みんなのきずな」

特別支援学校部門実施報告発表会で、本校の高等部生徒が発表！

今日は8月2日（日）に開催されたこうち総文についての話題です。新型コロナウイルス感染症の関係で、高知県に全国の高校生が一堂に会する形で開催予定だった全国高等学校総合文化祭が、WEB開催となりましたが、特別支援学校部門のステージ発表が8月2日に「高知市民文化プラザかるぼーと」小ホールで行われました。実際のステージ発表に参加したのは本校のみで、感染症対策ということもあり、観客も保護者の方や関係者のみと少し寂しい感じもしました。しかし、そんな周りの不安を打ち消すかのように、生徒たちは素晴らしい発表をしてくれましたよ。

当日の朝、生徒たちは少し緊張した表情で小ホールに集合すると、さっそく楽屋で衣装に着替えて、リハーサル。立ち位置、音響、動き、歩き方など本番ギリギリまで細かいチェックや確認が行われました。先生たちも直前まで会場のスタッフと打ち合わせを行い、生徒たちをサポートします。場内に開会を知らせるブザーが鳴ると、岡林先生と橋田先生から最後のアドバイスをもらい、円陣を組んで本番へ。舞台裏から見守る先生たち、客席で応援してくれる保護者や関係者の方々に、生徒たちは集団行動とマーチングを合わせた7分44秒の演技を披露しました。歩幅を合わせる事、フラッグの高さ、スネアドラムのリズムなど、練習で繰り返し確認してきた部分をしっかり合わせ、最後のポーズまでぶれることのない発表でした。終わりに練習風景の動画が流れると涙ぐむ保護者の方や先生たちの姿も…。

この様子をWEBで公開できないのが残念ですが、生徒たちは精一杯の力を出してくれたと思います。発表の題名は「From Now On ここから…いまから…」。本当にお疲れさまでした!!

